

別紙 サービススペックシート

1. サービス名称

QT PRO Cloud

2. サービス開始日

2026年2月1日

3. サービス概要

① 地域クラウドサービス

- ・ BBIX が全国の OCX パートナー拠点（当社 QD3 等）に設置した IaaS 基盤を利用し、仮想マシンを提供する地域密着型クラウドサービス。

② 即時デプロイ

- ・ 契約者は OCF コンソールを通じて、QD3 等の IaaS 基盤上へ即時にコンピューティングリソースを構築可能。（一部機能は除く）

4. 契約・提供形態

① 卸提供スキーム

- ・ BBIX が構築した OCF リソースの卸提供を受け、当社が契約者へ仮想マシンを提供する。
- ・ 他地域の FC パートナーが構築したリージョンについても、BBIX 経由で当社へ卸提供される。

② マルチテナント

- ・ 同一リージョンの仮想化基盤には、当社・BBIX・他 FC パートナーそれぞれの契約者が混在して利用する。

5. ネットワーク・相互接続

① 接続経路

- ・ 契約者拠点からは、インターネット、SGW（Service Gateway）経由の各種回線、またはその両方から、BBIX の OCX を経由して接続する。

② 相互接続性

- ・ 仮想マシン間、インターネット、パブリッククラウド閉域接続、および SGW 接続済みの各サービスとの相互接続が可能。

6. インターネット接続の構造

① 福岡リージョン

- ・ 当社が BBIX へ「QT PRO インターネットアクセス/DNS」を卸提供し、BBIX が機能を付加してメニュー化したものを、当社が再び卸を受けて契約者へ提供する。

② 他リージョン

- ・ 当社契約者が別リージョンを利用する際は、当該リージョンの FC パートナーが提供するインターネット回線を利用する。

7. 構築・運用管理

① 基盤管理

- ・ 仮想化基盤の構築、運用、およびリソース管理は、すべて BBIX が実施する。

② 設置ロケーション

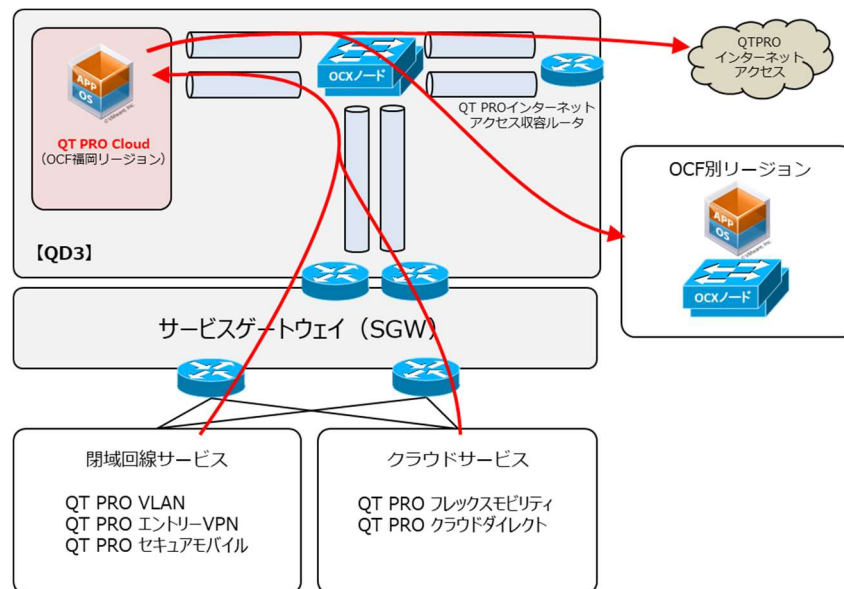
- 福岡リージョンについては、BBIX が OCX ノードを設置済みの当社 QD3 内に、OCF 仮想化基盤を増設して展開する。

8. SGW 接続対応サービス (2026 年 3 月 1 日時点)

- 本サービスは、SGW と接続済みの下記サービスとの相互接続が可能。

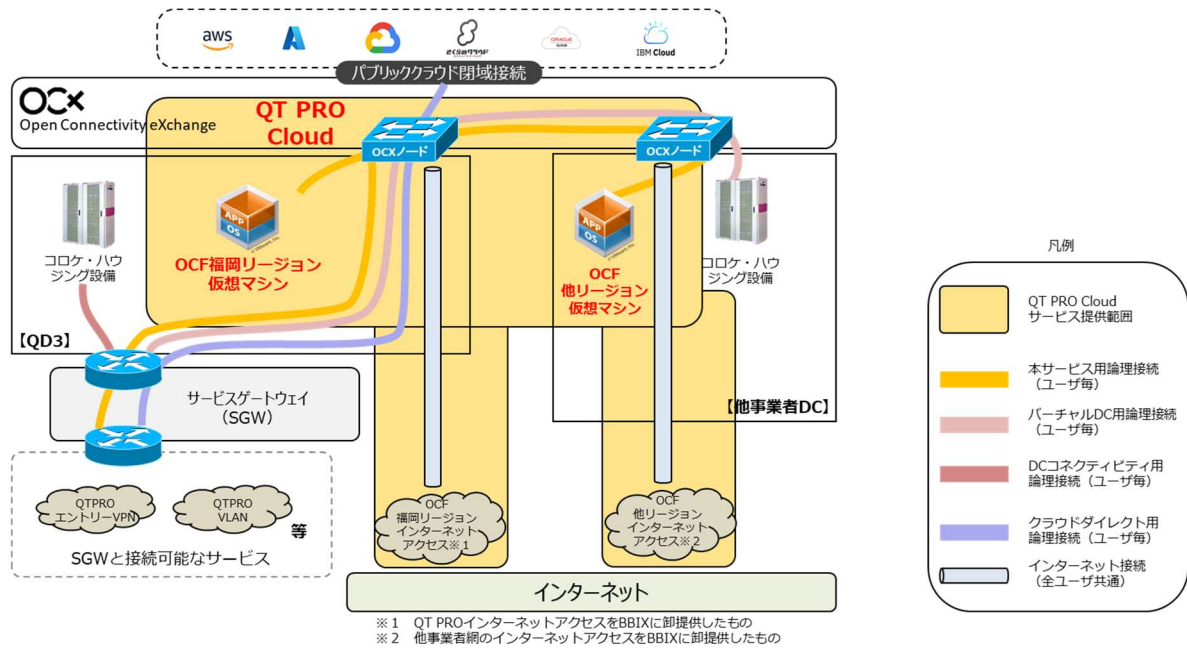
(※以下、具体的なサービス名を列挙)

- QT PRO VLAN
 - QT PRO エントリーVPN
 - QT PRO セキュアモバイル
 - QT PRO フレックスモビリティ
 - QT PRO マネージドセキュリティ
 - QT PRO クラウドダイレクト
- QT PRO インターネットアクセス、SGW 接続済みの各サービス、および SGW については、それぞれの当社のサービス仕様・システム仕様に準じる。



① サービスの提供範囲

- 本サービスでは、各ノードの物理接続上に契約者毎に作成する論理接続 (VLAN) を用いる。
- 本サービスにより提供する範囲は下記の接続である。
 - SGW ~ OCX ~ QT PRO Cloud
 - QT PRO Cloud ~ OCX ~ OCF 別リージョン
- OCF 別リージョンは BBIX がそれぞれの地域の事業者と協業で提供する。



9. サービスメニュー

- ・ 別紙料金表の通り

10. サービス仕様

- ・ QT PRO Cloud のサービス仕様について各項で記載する。
- ・ QT PRO Cloud は、IaaS 部分は OCF、回線部分は OCX を再販する形で提供するため、サービス仕様もそれぞれの仕様に準ずる。

■OCF

- ・ OCF は“OCX Compute Fabric 個別規定”に則ってサービスを提供する。
 ※ “OCX Compute Fabric 個別規定”は、OCF コンソールにて掲載

① 基本サービス

- ・ “OCX Compute Fabric 個別規定 1.2 提供機能”の通り。

② 仮想マシン

- ・ “OCX Compute Fabric 個別規定 2.1.1.1 仮想マシン”の通り。

③ OS と有償テンプレート

- ・ “OCX Compute Fabric 個別規定 2.1.1.2 テンプレート (OS テンプレート及び有償テンプレート)”の通り。
- ・ 標準提供以外の有償ライセンスは BBIX (IDCF) と個別相談し持ち込みが認められた有償ライセンスは提供可能とする。

④ スナップショット作成

- ・ “OCX Compute Fabric 個別規定 2.1.1.3 スナップショット作成”の通り。

- ⑤ メディア (ISO) 作成
 - “OCX Compute Fabric 個別規定 2.1.1.4 メディア (ISO) 作成” の通り。
- ⑥ ボリューム
 - ・ “OCX Compute Fabric 個別規定 2.1.1.5 ボリューム” の通り。
- ⑦ ネットワークセグメント
 - ・ “OCX Compute Fabric 個別規定 2.1.2.1 ネットワークセグメント” の通り。
- ⑧ 仮想ルーター
 - ・ “OCX Compute Fabric 個別規定 2.1.2.2 仮想ルーター” の通り。
- ⑨ OCF 対象外サービス
 - ・ “OCX Compute Fabric 個別規定 2.1.2.3 対象外サービス” の通り。
 - ・ DNS 名前解決は、QTPRO インターネットアクセスの DNS サービスを提供する。
 - ・ 時刻同期は、QT PRO Cloud ではサービス提供しない。
- ⑩ リソースリミット
 - ・ “OCX Compute Fabric Fabric 個別規定 2.1.3.1 リソースリミット” の通り。
- ⑪ 専有クラスター
 - ・ “OCX Compute Fabric Fabric 個別規定 2.1.4 専有クラスター” の通り。
- ⑫ バックアップ
 - ・ “OCX Compute Fabric Fabric 個別規定 2.2 バックアップ” の通り。

■OCX

- ・ OCX は “[OCX ドキュメントサイト](#)” に則ってサービスを提供する。
- ① Physical Port
 - ・ SGW と福岡リージョンの OCX ノードを接続する際に必要となる物理インターフェース。
- ② Virtual Circuit Interface
 - ・ 各リージョンの FC パートナーの NW と OCX ノードに接続する際に必要となる論理インターフェース。
 - SGW と福岡リージョンの OCX ノード間の接続
 - FC パートナーのインターネット回線と各リージョンの OCX ノード間の接続
 - ・ 各リージョンの OCX ノード間を接続する際に必要となるインターフェース。
 - 福岡リージョンの OCX ノードから他リージョンの OCX ノード間の接続
 - ・ ③と必ず 1 対 1 での接続となる。
- ③ Cloud Connection (OCF)
 - ・ 各リージョンの OCF を利用する際に必要となる論理インターフェース。
 - 福岡リージョンの仮想ルーターと福岡リージョンの OCX ノード間の接続

○他リージョンの仮想ルーターと他リージョンの OCX ノード間の接続

11. 管理機能

QT PRO Cloud のサービス仕様について各項で記載する。

■OCF

- ・ OCF は“OCX Compute Fabric 個別規定 3 管理機能”に則ってサービスを提供する。

① OCF コンソール

- ・ “OCX Compute Fabric 個別規定 3.1 OCF コンソール”の通り。ロール設定のうち、パワーユーザー権限を契約者に開放する。
- ・ パワーユーザー権限では、契約申し込み（拠点追加）及びアカウント全体のユーザー管理以外のすべての操作が可能である。
- ・ ユーザー管理機能はログインしている自身のユーザー情報のみ、確認と編集が可能である。

② API

- ・ “OCX Compute Fabric 個別規定 3.2 API”の通り。

③ OCF アカウントポータル

“OCX Compute Fabric 個別規定 3.3 OCF アカウントポータル”の通り。ロール設定のうち、アドミン権限を契約者に開放する。

■OCX

- ・ OCX は“[OCX ドキュメントサイト](#)”に則ってサービスを提供する。

① OCX ポータル

- ・ OCX ポータルの操作は当社で実施するため、契約者に OCX ポータルのアカウントは払い出しはしていない。

12. 開通

① 契約者より申込書受領

- ・ 契約者より、②～④の内容を網羅した申込書を書面にて受領する。
- ・ 閉域接続の開通を希望する場合は 30 営業日前までに、閉域接続が不要な場合は 20 営業日前までに申込書の提出を必須とする。
- ・ 閉域接続以外で当社に初期構築を依頼する内容に応じて納期は調整となる。

② OCF アカウントの新規作成申込

- ・ 当社より BBIX に OCF アカウントの新規作成を依頼する。
- ・ 「OCF 利用申込書」を GMO サインで送付し、申込書送付をメールで連絡する。
- ・ 当社は BBIX より払い出された OCF コンソール及び OCF アカウントポータルのユーザ（当社管理用）で契約者の OCF コンソール及び OCF アカウントポータルのユーザを、④OCF 仮想マシンの開通後に作成する。ユーザ作成完了通知は OCF のシステムから契約者のユーザアドレスにメールで通知される。

③ OCX 論理回線の開通

- ・ 契約者から構築依頼された場合、当社にて OCX ポータルにより設定する。
- ・ 契約者から申込受付後、OCX 論理回線の開通は 25 営業日を目標とする。

④ OCF 仮想マシンの開通

- ・ 契約者から構築依頼された場合、当社にて OCF コンソールにより設定する。
- ・ 契約者から申込受付後、仮想マシン開通作業は 15 営業日を目標とする。
- ・ 当社への作業依頼費用は別紙価格表に記載する金額とし、リソース情報を記載したパラメータシートの提出を必須とする。
- ・ また、DNS 運用代行の申し込みがある場合はパブリック IP アドレスが確定後、契約者より設定依頼を受領する。
- ・ 契約者から構築依頼がない場合、当社で仮想マシンの構築は実施しない。

13. 契約内容の変更

① 契約者による契約内容の変更

- ・ 契約者に引き渡したパワーユーザーの権限内で操作可能な設定は、契約者自身で設定いただく。
- ・ パワーユーザーで操作可能な設定は以下の通り。
 - 仮想マシンの操作（作成/起動/停止/リソース変更/削除など）
 - 仮想ルーターの設定変更（IP、NAT、FW など）
 - ISO のアップロード、削除
 - テンプレートの作成、削除
 - ネットワークの作成、設定変更、削除

② 契約者から当社に依頼された契約内容の変更

- ・ ①の範囲外となる下記変更（OCX 含む）は「6. 開通」の記載内容に則り実施する。
 - 各リージョンへの閉域接続
 - OCF 別リージョンの契約
- ・ ①の範囲内の変更においても、契約者から当社に変更作業を依頼された場合は、有償で対応する。ただし、すべてのリソース情報を記載したパラメータシートの提出を必須とする。
 - 当社への作業依頼費用は別紙価格表に記載する金額とする。
 - 本項は契約者の設計に基づき変更作業を実施するものであり、設計自体の検討をご要望される場合は個別調整とする。

14. 解約

① 契約者より解約申込書受領

- ・ 解約申込書は課金停止日より 1 ヶ月前までに受領する。

② OCF 及び OCF のリソース削除

- ・ 契約者にて削除可能な OCF リソースをすべて削除された状態で、削除依頼を受領する。
- ・ 契約者で削除されず、当社に OCF リリース削除作業を依頼される場合は、有償で対応する。
- ・ 当社への作業依頼費用は別紙価格表に記載する金額とする。
- ・ OCF リソース削除後に当社で OCX リソース削除及び SGW 設定削除を実施する。
- ・ 当社にて契約者が登録したユーザ情報をすべて削除する。

③ OCF アカウントの解約申込

- ・ 当社より BBIX に OCF アカウントの解約を依頼する。

15. サービス保守運用



① 設備監視

- ・ 24 時間 365 日
- ・ OCF と OCX は BBIX にて監視を実施。
- ・ SGW、BBIX に卸提供している QT PRO インターネットアクセス、DNS は当社で監視を実施。

② 障害受付時間

- ・ 24 時間 365 日

③ 障害対応

- ・ 24 時間 365 日
- ・ OCF と OCX は BBIX にて対応。
- ・ SGW、BBIX に卸提供している QT PRO インターネットアクセス、DNS は当社にて対応。
- ・ 契約者設定起因や使用方法が原因での契約者個別の障害については対象外となる。

④ 障害通知

- ・ 当社から直接契約者へ障害通知の連絡は実施しない。
サービス停止時、またはその可能性が高い場合は、BBIX から契約者へ 30 分以内に OCF アカウントポータルからのメール通知及び OCF アカウントポータルへの情報掲載がされる。サービス停止とは、“OCX Compute Fabric 個別規定 4.2 障害通知およびメンテナンス情報”の重大度 1 相当の事象発生と定義する。

例：【NW】 両系断（1 分未満の断は対象外）

【コンピューティング】 データロス・ホスト通信断（5 分以上）

【ハウジング】 電源供給停止、セキュリティレベル低下、空調停止（温度上昇）、断線

※冗長化部分の切替わりによりサービスが継続された場合は障害とみなさない。

- ・ サービス停止の可能性が高い場合とは、“OCX Compute Fabric 個別規定 4.2 障害通知およびメンテナンス情報”の重大度 2 相当の事象発生と定義する。

例：【NW】 瞬断、通信不安定、影響を伴う切り替わり

【コンピューティング】 I/O 遅延、F/O、縮退

【ハウジング】 空調設備故障による温度上昇、商用停電（ラックへの電源供給影響無）

【ポータル】 API 停止、ポータル利用停止

⑤ 計画工事による停止

- ・ 計画メンテナンスによりサービスが停止する場合は、契約者に作業日の 4 週間前までに OCF アカウントポータルから BBIX によりメール通知及び OCF アカウントポータルへの情報掲載がされる。

⑥ 緊急作業連絡

- ・ 緊急メンテナンス（脆弱性対応、不具合対応）によりサービスが停止する場合は、契約者に OCF アカウントポータルからメール通知及び OCF アカウントポータルへの情報掲載がされる。

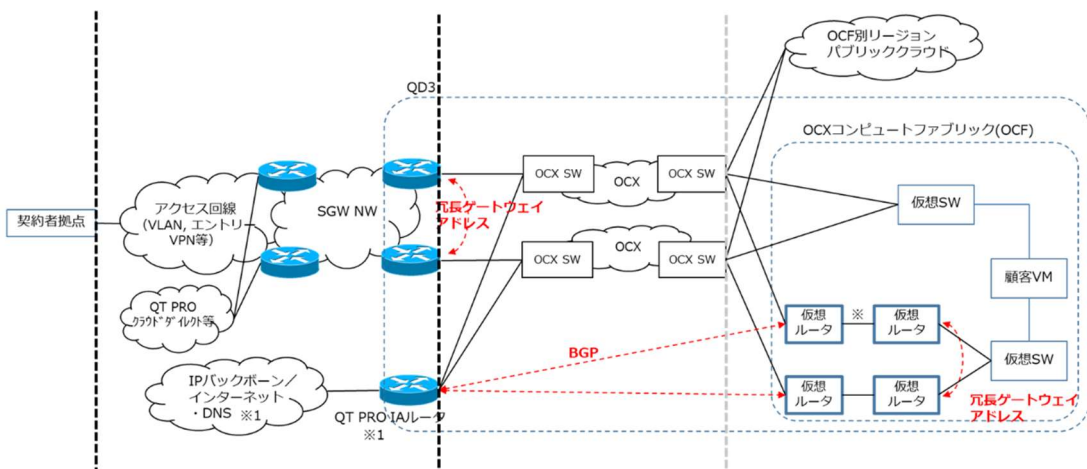
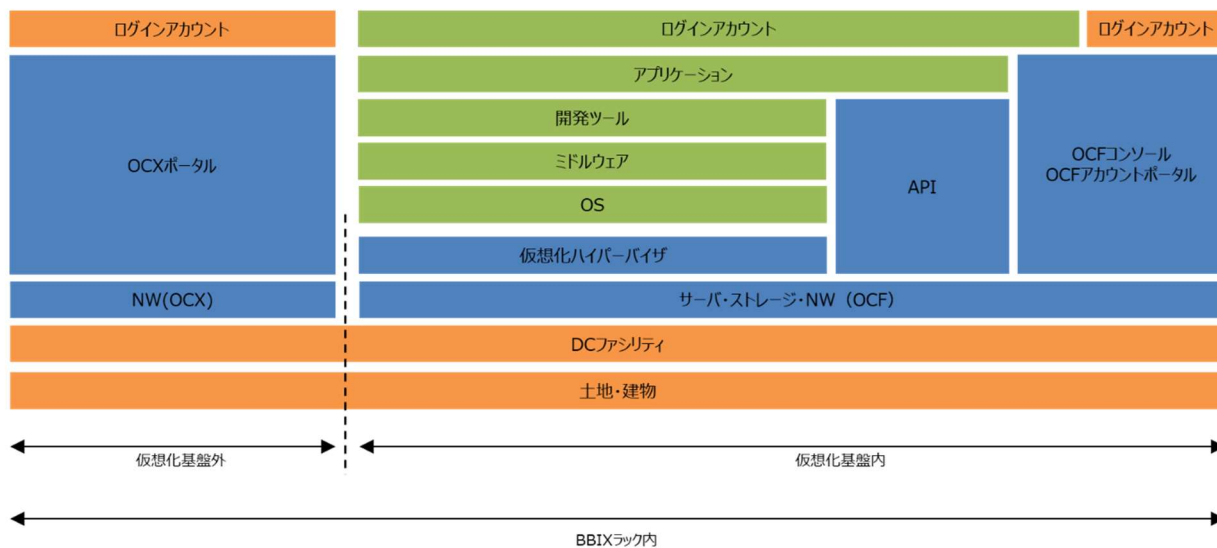
⑦ 契約者依頼による対応（障害時に限る）

- ・ 契約者の依頼により、OCF コンソールからの仮想サーバーの起動・停止・再起動を実施する。

⑧ 契約者窓口

- OCF と OCX の障害連絡も当社で一次受けし、OCF アカウントポータルで BBIX にエスカレーションする。
- 契約者からの障害連絡は、電話およびメールでの受付とする。

凡例 契約者管理 BBIX管理 当社管理



サービス名	(契約者設備)	(当社諸サービス)	QT PRO Cloud (OCX部分)	QT PRO Cloud (OCF部分)
保守監視	契約者	当社	BBIX	BBIX
資産区分	契約者	当社	BBIX	BBIX

※1 当社のインターネット接続サービスをBBIXに卸したものをOCFのサービスとしてお客様に提供するため、サービス区分はOCFのサービスとしても扱う

16. 請求・支払い

■当社から契約者への請求

① 課金開始日

- 契約者から利用申込書を受領した日からサービス提供に必要な構築日数以降の任意の月初日を課金開始日及びサービス提供開始日とする。
- 課金開始日を含む月から課金し、日割りは実施しない。

- ② 課金停止日
 - ・ 契約者から解約申込書を受領した日から1ヶ月以降の任意の日を課金停止日及びサービス提供終了日とする。
 - ・ 課金終了日を含む月で課金終了し、日割りは実施しない。
- ③ 期間内解約
 - ・ 最低利用期間内、契約終了申込の連絡遅れにより、課金停止日が契約期間内となる場合は、契約期間分の残利用料金を徴収する。
- ④ 請求
 - ・ 契約者毎のOCFとOCX利用料金を各月末締めとし、QT PRO Cloud料金として合算して契約者に翌々月請求する。
- ⑤ 返金処理
 - ・ QT PRO Cloudでは返金処理は実施しない。

17. SLA

- ・ QT PRO CloudではSLAを定めない。

18. 契約

① サービスご利用条件

- ・ 本サービスの提供エリアは日本国内とする。
- ・ 以下の契約書類に定める利用条件に従い契約者に提供する。

契約名	契約書類
利用契約	サービスに関する契約約款・規約、本仕様書および当社、BBIXが定める各種規定
有償ライセンス	<p>■マイクロソフト社製品 製品使用権説明書 (SPUR) https://www.microsoft.com/ja-jp/Licensing/licensing-programs/spla-program.aspx ※マイクロソフト社のライセンスは製品使用権及び費用その他の変更が行われる場合がある。係る変更があった場合、変更内容及びそれに伴うサービス料金の変更は、即時適用される。</p> <p>■レッドハット社製品 ソフトウェアサブスクリプション契約 (クラウドでのエンドユーザー用) https://www.redhat.com/licenses/cloud_cssa/Cloud_Software_Subscription_Agreement_Japan.pdf ※レッドハット社のサブスクリプションは製品使用権及び費用その他の変更が行われる場合がある。係る変更があった場合、変更内容及びそれに伴うサービス料金の変更は、即時適用される。</p> <p>■Veeam社製品 (バックアップサービス利用時) エンドユーザーライセンス契約 (EULA) https://www.veeam.com/legal/eula.html ※Veeam社のサブスクリプションは製品使用権及び費用その他の変更が行われる場合がある。係る変更があった場合、変更内容及びそれに伴うサービス料金の変更は、即時適用される。</p>

② 契約の単位

- ・ 福岡リージョンの契約を必須とし、その他必要なリソースをオプションとして提供する。
- ・ 1 企業当たり 1 アカウントからとする。

③ 利用及び変更申込

- ・ 新規の場合は、申込書で承る。
- ・ 契約者から当社に依頼された契約内容の変更は申込書または OCF コンソール上での申込にて承る。
- ・ 原則、サービス提供開始希望日の 1 ヶ月までに申込書を提出するものとする。
- ・ ただし、閉域接続の開通を希望する場合は 30 営業日前までに申込書を提出するものとし、初期構成や変更の規模が大きい場合は個別調整とする。

④ 最低利用期間

- ・ 最低利用期間は課金開始月から 1 ヶ月とする。
- ・ 専有クラスターは追加でサーバーを新設するため、最低利用期間を 3 年とする。
- ・ 最低利用期間の途中解約の場合は、残存期間分の料金を一括して契約者に請求する。

⑤ 解約申し込み

- ・ 解約は解約申込書で承る。
- ・ 原則、サービス提供終了希望日の 1 ヶ月前までに申込書を提出するものとする。
- ・ 本サービス解約時は、BBIX が責任をもってデータを削除する。
- ・ 当社及び BBIX から契約者に向けてデータ消去の証明書等の発行は実施しない。
- ・ 当社による契約者データの外部媒体へのコピーなどは実施しない。

⑥ ご利用上の制限および注意事項

- ・ “OCX Compute Fabric 個別規定 7.6 ご利用上の制限および注意事項” の通り。

⑦ 免責事項

- ・ “OCX Compute Fabric 個別規定 7.7 免責事項” の通り。

⑧ 権利帰属

- ・ “OCX Compute Fabric 個別規定 7.8 権利帰属” の通り。

⑨ その他

- ・ “OCX Compute Fabric 個別規定 7.9 その他” の通り。

19. その他注意事項

① 帯域制限

- ・ 仮想マシンから SGW への通信帯域については、輻輳を回避するため、仮想マシンの OS 上において帯域制限を設定するものとする。
- ・ 設定する帯域値は、契約者拠点から SGW に接続する回線サービスの帯域と同等とする。ただし、複数回線の契約がある場合は、その合算値ではなく、最大帯域を有する 1 回線分と同等の値とする。
- ・ 帯域制限の設定作業は、仮想マシンの構築者となる契約者が行うものとする。

※当社にて構築する場合は当社が設定し、契約者にて構築される場合は契約者自身で設定するものとする。

- ・ 輻輳発生時には、当社から契約者へ帯域制限の設定確認連絡を行い、必要に応じて設定変更の依頼を実施する。なお、輻輳の改善が見られない場合は、当社判断により事前連絡なく SGW の帯域制限や SGW のポート閉塞を実施する可能性があるものとする。
- ・ 契約者拠点から SGW に接続する回線サービスの帯域増減設があった場合は、仮想マシンの帯域制限の設定変更は契約者自身で実施するものとする。

② OCF 新機能追加時の当社による構築支援対応

- ・ OCF サービスで新たにリリースされる機能（以下「新機能」という）は、BBIX による実装後、契約者自身で利用される場合、「QT PRO Cloud」としても利用可能とする。
- ・ 新機能に関し、契約者から当社への作業依頼は、BBIX による実装後、当社内における検証（3 ヶ月～6 ヶ月程度※）の完了をもって受付可能とし、その開始時期は別途案内を行うものとする。

※なお、当該検証期間については、可能な限り短縮に努めるものとする。

③ その他

- ・ 本サービスの基盤設備の更新工事が必要となった場合、更新工事に伴う契約者側で発生する作業についての費用は契約者負担とする。
- ・ 障害時の報告書は提示しない。

20. サポート内容

- ・ 仮想サーバー内のオペレーティングシステムについては、引き渡し時点で正常に動作することまでをサポートする。
- ・ オペレーティングシステムご提供後のサポートについては、契約者自身で自由に設定を行っていただけるように管理者権限をお渡しするため、当社でのサポートは行わない。
- ・ このため、オペレーティングシステムのセキュリティ対策は契約者にて実施いただく必要がある。
- ・ また、オペレーティングシステムの脆弱性に関する情報収集も契約者にて実施いただく。
- ・ 一部のメニュー（RDP や SQL のインストール及び帯域制限）を除いて、当社にてオペレーティングシステムにログインしてのサーバー再起動や操作代行、アプリケーション（OSS・ミドルウェア）のインストール方法や動作確認は行わない。

以上